

令和7年度社会福祉法人婦恋村社会福祉協議会事業報告

1 総括

少子高齢化や人口減少の深刻化に歯止めがかからず、様々な分野での担い手不足や、依然として続く物価・燃料高騰は、地域住民の日々の暮らしに深刻な影響を与え続けました。また、個人や世帯が抱える生活課題や生きづらさはさらに複雑化・多様化しており、制度の狭間にある課題への迅速かつ柔軟な対応が強く求められた1年でした。

このような厳しい社会情勢の中、本会では、婦恋村地域福祉計画・地域福祉活動計画の基本理念である「心豊かに安心していきいきとくらせる村づくり」をモットーに掲げ、高齢者から子どもまで、誰もが住み慣れた地域で幸せに暮らせるよう、行政や関係機関、住民ボランティアと緊密に協働しながら多角的な福祉事業を展開してまいりました。

特に「防災力の強化」「権利擁護」「子育て支援」等を重点事項に掲げ、具体的な成果へと繋げました。新たに婦恋村からの受託事業となった「個別避難計画書の作成」、「ファミリーサポートセンター事業」、および「婦恋村子育て世帯訪問支援事業」については、行政との強固なパートナーシップのもと、その円滑な立ち上げと確実な実施に注力いたしました。防災分野における「個別避難計画書の作成」では、民生委員・児童委員等と連携し、要援護者の災害時における具体的な避難ルート選定や避難支援体制の明確化を推進しました。また、意思決定支援が必要な方への「権利擁護」の推進においては、認知症や障がい等により判断能力が不十分な方々が地域で自分らしく安心して暮らし続けられるよう、「日常生活自立支援事業」や「法人後見事業」の相談体制をさらに強化し、関係機関との連携による丁寧な意思決定支援に努めました。さらに、子育て分野においては、「ファミリーサポートセンター事業」による地域での相互援助体制の構築に加え、「婦恋村子育て世帯訪問支援事業」の実施により、直接家庭に寄り添い、孤立を防ぐきめ細やかなアウトリーチ型支援をスタートさせました。これら行政受託事業の着実な展開は、防災から子育てまで、誰もがこぼれ落ちることのない、地域全体で支え合う「重層的なセーフティネット」の質的な向上と強化に大きく貢献しました。

次年度においても、不透明な社会・経済状況や厳しい介護保険・障がい福祉事業の運営環境が続くことが予想されます。本会は地域福祉のプラットフォームとして、経営の健全化と創意工夫によるサービスの質向上を図りつつ、職員一丸となって各種事業の強化と充実に努めます。誰もが「心豊かに、安心していきいきとくらせる婦恋村」の実現に向け、さらなる一步を踏み出してまいります。

2 主な事業

- 1 法人運営
- 2 地域福祉活動の推進
- 3 介護保険事業
- 4 障がい児・者相談支援事業
- 5 シルバー人材センターの受託運営

3 事業実績

	日 付	事業名	事 業 内 容
会務運営と連絡調整		組織運営体制の確立	村民の理解を得た法人運営の確立を目的とする役員会・理事会・評議員会の開催
	令和7年5月16日	役員会	会長・副会長・常務理事による役員会の開催 (1) 6月理事会提出予定議案について (2) 監査について
	令和7年5月22日	監査	監事2名による令和6年度決算監査を実施
	令和7年6月6日	理事会	理事出席11名 欠席1名 監事出席2名 報告 (1) 会長及び常務理事の業務執行状況について 議事 (1) 令和6年度本会事業報告の承認について (2) 令和6年度本会会計決算の承認について（監査報告） (3) 本会給与規定の一部改正について (4) 本会理事及び監事候補者について (5) 本会評議員候補者の推薦について (6) 本会第三者委員の選出について (7) 本会評議員会の招集について (8) 本会評議員選任・解任委員会の招集について
	令和7年6月6日	評議員選任・解任委員会	評議員選任・解任委員出席5名 欠席0名 (1) 評議員候補者の承認について
	令和7年6月24日	評議員会	評議員出席15名 欠席3名 監事出席2名 議事 (1) 令和6年度本会事業報告の承認について (2) 令和6年度本会会計決算の承認について (3) 本会理事及び監事の選任について
	令和7年6月25日	理事会	理事出席8名 欠席4名 監事出席2名 議事 (1) 本会会長、副会長および常務理事の選任について

	日 付	事業名	事 業 内 容
会務運営と連絡調整	令和7年12月25日	理事会	理事出席 9 名 欠席 3 名 監事出席 2 名 報告 (1) 会長及び常務理事の業務執行状況について (2) 令和 7 年度上半期事業実績等について (3) 令和 8 年度孺恋村への予算要望等について (4) 本会給与規定の一部改正について (5) 本会個人情報保護規定の全部改正について 議事 (1) 本会評議員候補者の推薦について (2) 本会評議員選任・解任委員会の招集について (3) 本会評議員選任・解任委員会の選任について
	令和7年12月25日	評議員選任・解任委員会	評議員選任・解任委員出席 4 名 欠席 1 名 (1) 評議員の退任について (2) 評議員候補者の承認について
	令和8年3月10日	理事会	理事出席 1 1 名 欠席 1 名 監事出席 2 名 報告 (1) 会長及び常務理事の業務執行状況について 議案 (1) 令和 7 年度本会資金収支補正予算について (2) 令和 8 年度本会事業計画について (3) 令和 8 年度本会資金収支予算について (4) 本会定款の一部改正について (5) 本会評議員会の招集について
	令和8年3月25日	評議員会	評議員出席 1 1 名 欠席 6 名 監事出席 2 名 議事 (1) 令和 7 年度本会資金収支補正予算について (2) 本会定款の一部改正について (3) 令和 8 年度本会事業計画について (4) 令和 8 年度本会資金収支予算について
地域福祉	毎月 1 回	民生委員・児童委員の定例会	民生委員児童委員会定例会へ出席し各調査依頼、情報交換及び情報提供を行う。
	毎月 1 回	要支援高齢者会議	毎月 1 回要支援高齢者の情報共有を図るため、健康福祉課、地域包括支援センター、長野原警察署生活安全課、社協で会議を実施。
	寄付金の採納		一般・チャリティー寄付金・物品の採納。
	通年	寄付金・物品	寄付金10件 689,377円 物品2件車椅子・シルバーカー 紙オムツ等
	◇ 地域福祉事業の推進		
	①会員制度の充実		一般会員 2,353 世帯 特別会員 53 名
	②地域福祉計画・活動計画の実施		令和 3 年度～令和 8 年度の 6 ケ年計画の実施
	③各種団体への協力及び助成		身障連合会、老人クラブ、手をつなぐ育成会、遺族会 ボランティア連絡協議会、すずらんの会（介護者の会）
	④広報・啓発活動 ・社協だよりの発行 ・ホームページの公開		広報紙「ほほえみ」 4・7・10・1 月の年 4 回発行。 ホームページ・フェイスブックの更新 175回

	日 付	事業名	事 業 内 容
地域福祉	R8. 2. 25	家族介護教室 介護者の集い	地域交流センターにて、家族介護教室と介護者のつどいを合同で実施。 講師：健康指導指導士 上谷早人氏 演題：「腰痛・肩こり予防体操」 参加者 18名
	⑤ボランティアセンターの運営		村内で行われている各種ボランティア活動の定着を図るためコーディネート機能を高め、活動への理解と環境整備の推進。
	通年	ボランティアの登録・派遣	ボランティアの登録者 414名 ボランティア保険 210名
	通年	ボランティア活動推進事業	3万円を限度に申請によりボランティアグループの活動補助。4団体
		エコキャップ活動	アルファジャパンを通じて、「世界のこどもにワクチンを日本委員会」の活動に協力。 ワクチン 55.5人分
	⑥認知症カフェの開設 「ほほ笑みカフェ」を開催		孺恋村地域包括支援センターとすずらんの会との共催で毎月1回第3金曜日に三原のいきいき交流センターで認知症カフェを開催。令和7年度は11回開催 延べ参加者117名
	⑦結婚推進事業への協力		・ぐんま赤い糸プロジェクトに登録。 ・結婚相談員研修への参加。
	⑧災害時要援護者支援・小地域ネットワークづくり 民生児童委員と連携しながら、要援護者の災害時における避難支援体制を明確化した 個別避難計画の作成。		実績については受託事業に記載
	⑨消費生活相談事業		消費生活相談の窓口開設。
	⑩ふれあいいきいきサロンの支援・協力		各地区の公民館でボランティアのみなさんがふれあいいきいきサロンを開設。 子育て・高齢者・共生型・がんサロン 計12 サロン 社協では、保険の援助、各サロンへの支援・助成を実施。 子育てサロン1・共生型サロン4・障害者サロン2・高齢者サロン5
	⑪共生型居場所づくり みんなの水曜食堂		お子さんを中心に、障害のある方、高齢者の方などが気軽に集まれる共生型居場所として、「みんなの水曜食堂」を開催。調理はボランティアに依頼。 日時：毎週水曜日 16：30～18：30 場所：三原いきいき交流センター 料金：子ども100円（高校生まで） 大人 300円 実施回数43回 実利用者28名 ボランティア14名 延べ利用者568名
	⑫買い物支援事業 買い物お届け隊		買い物お助け隊はボランティアによる買い物届け。実施回数0回 社協は利用者とボランティアのコーディネートを行う。
	⑬共同募金運動への協力		募金運動の啓蒙・募金協力 歳末助け合い募金配分 共同募金 577,000円 歳末助け合い募金 992,262円

	日 付	事業名	事業内 容
		⑭介護予防講演会の開催	外出の機会や人とのつながりを促すとともに、笑って動いて認知機能の低下の予防やストレス軽減を期待した介護予防講演会を開催。 日時：3月12日（木）13：30～ サララ婦恋 講師：エンターテナー講演家 VITA氏 演題：「いくつになっても自分らしく生きる ～ココロからだ元気セミナー～」 参加者：85名
地域福祉		⑮福祉フェスティバルの開催 R7. 10. 5	「手をつなごう！みんないっしょに！」をスローガンに村内福祉事業所やボランティアの協力を得て、ステージや食べ物コーナー、福祉コーナー、あそびコーナーなどを展開。 食品出店 5店舗、ステージ出演 6団体、事業所等ブース14団体、 来場者数 430名、職員・ボランティア 90名
児童福祉	①子育て支援子ども遊具・遊び場整備促進事業 1団体10万円以内 予算20万円 公民館等における子どもの遊具・用具の購入、農村公園等における遊具の整備や修繕等各団体が管理する遊具・用具等の購入に対する補助事業。 申請0件		
	②子育てカフェの開催 R8. 2. 28 場所 大前活性化センター 乳幼児から小学校低学年のお子さんをもつ保護者の方に、一息つける場所を提供するため子育てカフェを開催。講師にコーヒーバリスタさんとビューティーアドバイザー、子ども達にはつまごいリトミックの先生をお願いし、職員、ボランティアのもと親子分かれてコーヒーを飲み肌診断とリトミック教室を開催。 参加者 大人15名 子ども26名 ボランティア10名		
	③つまごいリトミック 令和6年6月より毎月第3土曜日に婦恋村地域交流センターにて開始。 3歳から小学校低学年を対象にリズムに合わせて歌って動くリトミック教室を開催。 延べ参加者 118名		
障害福祉	①なかよしクラブの開催(長野原町社協と共催) 長野原町・草津町社会福祉協議会と共催で知的障害者とその保護者及びボランティアの交流。レクリエーション等の余暇活動の実施。		
	R7. 6. 21	運動会	場所 草津町総合体育館 参加者 61名
	R7. 7. 12	バーベキュー	場所 長野原町老人福祉センター 参加者 53名
	R7. 12. 20	クリスマス会	場所 大前活性化センター 参加者 78名
	②アトリエもく開催(長野原町社協と共催) 毎月第1土曜日に東部小学校でアート活動をする。 参加者 (知的障害児者・保護者・ボランティア) 延べ参加者 214名		
	③ダンス・ダンス・ダンス(長野原町社協・草津町社協と共催) 毎月第4土曜日に東部小学校でダンス教室を開催。 8月は福祉フェスティバル出演。 参加者 (知的障害児者・保護者・ボランティア等) 延べ参加者 197名		

	日 付	事業名	事 業 内 容
	④カラオケ(長野原町社協と共催) 毎月第2土曜日に長野原町社協でカラオケを実施。 参加者 (知的障害児者・保護者) 延べ参加者 72名		
	⑤吾妻地域自立支援協議会西吾妻地域部会への参加 年6回 長野原町役場で開催		
	⑥リフトカーの無料貸出 (燃料代利用者負担) 貸出件数 47件		
	⑦福祉用具無料貸出 (介護保険対象外) 貸出件数 15件		
母子父子福祉	①ひとり親家庭激励事業 3月に小学校新入学児童・中学校卒業生徒家庭へお祝い金配布。 小学校入学 4名 中学校卒業 5名		
要 援 護 対 策	①生活福祉資金の受付・相談	県社協より受託	相談件数11件 新規貸付4件 償還中8件
	②日常生活自立支援事業	生活支援員3名が訪問。 利用者 男7名 女8名	延べ 161.5時間 訪問
	③生活困窮者自立促進支援事業の相談 相談件数 50件		
	④法人後見事業	事業実績は別紙の通り 資料4	
	⑤歳末慰問事業	生活困窮者慰問 11世帯 17名	
	⑥フードバンク事業	事業実績は別紙の通り 資料1 住民の方から提供された食品を生活に困窮する方に無償提供し支援を行う。	
福祉教育	①福祉教育推進事業の助成 村内の小中高等学校へ福祉教育推進事業として5万円を上限に助成。 4校 196,246円		
	②嬬恋高等学校・地域交流事業の実施 高校生が、職員・高齢者・地域の方との交流を通して、重要性や魅力を肌で感じ、介護職を目指すきっかけを創設する。 R8.1.27 嬬恋高等学校2年生と社会福祉協議会職員、デイサービス利用者様との交流。 R8.2.10 嬬恋高等学校1年生と生活支援体制整備事業協議体委員との交流。		
	③土曜ふれあい教室への参加	社会教育で実施している土曜ふれあい教室の中で、福祉体験学習を実施。 R7.11.29 「ふくし」について。ペタンク、ゴールボールを体験。 参加者9名	
老人福祉	①一人暮らし老人防火対策 R7.12.9	12月時の無料配食サービス時に、防火対策用チラシと一緒に 配布し啓発活動を行う。 130名に配布	
	②無料配食サービス (年3回) 食改推及びボランティアによる一人暮らし老人等に対する弁当配食。 調理は食生活改善推進協議会に依頼し、配達を地区ボランティアが担当。 10月2日・12月9日・3月4日 延べ385食		

	日 付	事業名	事 業 内 容
受 託 事 業		① 婦恋村デイサービスセンター管理業務	
		② 婦恋村生活支援体制整備事業	生活支援コーディネーターを配置し、協議体と連携しながら、地域のニーズと既存サービスの実態把握、不足するサービスの資源開発・担い手の育成を図る。
	月1回 協議体開催 8、12月中止		
		③ 婦恋村高齢者福祉事業	
	・ 配食サービス		事業実績は別紙の通り 資料 1
	・ 家族介護教室		介護講演会 参照
	・ 介護予防啓発事業		介護予防講演会 参照
	・ 軽度生活援助事業		事業実績は別紙の通り 資料 2
		④ 介護職員初任者研修事業	
	研修期間 R7. 11. 18～R8. 2. 10 (延べ日数 22日)		介護職員の人材育成のため村から委託を受け、 介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー 2 級）を実施 受講生 6 名 修了者 6 名 延べ研修130時間
介 護 保 険 ・ 介 護 予 防 事 業		⑤ 婦恋村紙おむつ等支給事業	事業実績は別紙の通り 資料 1
		⑥ 身体障害者のデイサービス事業	事業実績は別紙の通り 資料 2
		⑦ シルバー人材センター運営事業	事業実績は別紙の通り 資料 5
		⑧ ファミリーサポートセンター事業	延べ6件
		⑨ 婦恋子育て世帯訪問支援事業	事業実績は別紙の通り 資料 2
		⑩ 個別避難計画作成	新規17件 更新2件
	① 訪問介護・予防訪問介護		事業実績は別紙の通り 資料 2
	② 通所介護・予防通所介護		事業実績は別紙の通り 資料 2
	③ 訪問入浴介護		事業実績は別紙の通り 資料 2
	④ 居宅介護支援		事業実績は別紙の通り 資料 2
◇ 障害福祉サービス事業			
	① 居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護・同行援護		事業実績は別紙の通り 資料 2
	② 移動支援事業		事業実績は別紙の通り 資料 2
◇ 計画相談支援事業			
◇ 一般相談支援事業（西部相談支援センター）			
◇ 福祉有償運送事業			
日常生活において通院等に係わる移動に支障をきたしている移動制約者に対し、 必要な移送サービスを提供する。 事業実績は別紙の通り 資料 2			